

9節 つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り（EP-G）

7.9.1 適用範囲

この節は、コンクリート面、モルタル面、プラスター面、せっこうボード面、その他ボード面等並びに屋内の木部、鉄鋼面及び亜鉛めっき鋼面で既存塗膜がつや有合成樹脂エマルジョンペイントの塗替え及び新規に塗る場合に適用する。

7.9.2

コンクリート面、モルタル面、プラスター面、せっこうボード面、その他ボード面等つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り

(a) コンクリート面、モルタル面、プラスター面、せっこうボード面、その他ボード面等つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗りは、表7.9.1により種別は特記による。特記がなければ、B種とする。

なお、天井面等の見上げ部分は、工程3を省略する。

(b) 塗替えの場合のしみ止めは、特記による。特記がなければ、種別がB種及びC種の場合は、工程1の下塗りをしみ止めシーラーとする。

なお、しみ止めシーラーは、塗料製造所の指定するものとする。

表7.9.1 コンクリート面、モルタル面、プラスター面、せっこうボード面、その他ボード面等つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り

工程	種別			塗料その他		S K K 該当製品	* 塗付け量 (kg/m ²)
	A種	B種	C種	規格番号	規格名称等		
下地調整	○	○	—	7.2.5、7.2.6及び7.2.7による。		—	—
	—	—	○	表7.2.4、表7.2.5及び表7.2.7によるRC種。		—	—
1 下塗り	○	○	○	JIS K 5663	合成樹脂エマルジョンシーラー	水性ミラクシーラーエコ★ ^(注1)	0.07
2 中塗り (1回目)	○	○	○	JIS K 5660	つや有合成樹脂エマルジョンペイント	水性エコファイン艶有り★	0.10
3 研磨紙ざり	○	—	—	研磨紙P220～240		—	—
4 中塗り (2回目)	○	—	—	JIS K 5660	つや有合成樹脂エマルジョンペイント	水性エコファイン艶有り★	0.10
5 上塗り	○	○	○	JIS K 5660	つや有合成樹脂エマルジョンペイント	水性エコファイン艶有り★	0.10

(注) 1. 水性ミラクシーラーエコには、クリアーとホワイトがあります。

2. 新規に塗る場合は、A種又はB種とする。

3. 押出成形セメント板面の下地調整は、表7.2.6によるRB種又はRC種とする。

4. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。

* 「塗付け量」とは、被塗面単位面積当たりの塗装材料の「塗着重量」、即ち、基材の上に「実際に塗着している塗装材料の重量」のことであり、「塗装材料のロス」を含む被塗面単位面積当たりの「塗装材料の使用重量」である「所要量」とは意味合いが異なります。通常「所要量」>「塗付け量」となりますのでご注意ください。

〔S K K推奨塗材〕

● JIS表示製品

- エコフレッシュ艶有り★(超低VOC環境配慮型塗料)(内装用)
- バイオフィン艶有り★(反応硬化型アクリル塗料)
- エスケープペイント★(艶有り塗料)

適正な下塗材の組み合わせについては、別途、お問い合わせください。

● その他推奨塗材

- プリーズコート★(汎用艶有り塗料)
- プリーズファイン★(速乾タイプ汎用艶有り塗料)
- 水性コンポアクリル★(反応硬化型アクリル塗料)
- 水性コンポウレタン★(反応硬化型ポリウレタン塗料)
- 水性コンポシリコン★(反応硬化型アクリルシリコン塗料)
- エコフレッシュクリーン艶有り★(超低VOC環境配慮型高機能塗料)(内装用)

(注) JIS表示申請は行っていないが、社内規格にもとづきJIS相当品と判断しているもの。

屋内の木部つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗りは、表7.9.2により、種別は特記による。特記がなければ、新規に塗る場合はA種(多孔質広葉樹の場合を除く。)、塗替えの場合はB種とする。

7.9.3

木部つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り

表7.9.2 木部つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り

工 程	種 別			塗 料 そ の 他			S K K 該 当 製 品	* 塗 付 け 量 (kg/m ²)
	A種	B種	C種	規格番号	規格名称等	種 類		
下 地 調 整	○	○	—	7.2.2による			—	—
		—	○	表7.2.1によるRC種			—	
1 下 塗 り	○	○	○	JIS K 5663	合成樹脂 エマルジョンシーラー	—	(ウッドフレッシュ サンディングシーラー★)	0.07
2 パ テ か い	○	—	—	JIS K 5669	合成樹脂 エマルジョンパテ	耐水形	—	—
3 研 磨 紙 ず り	○	○	—	研磨紙P120～220			—	—
4 中 塗 り	○	—	—	JIS K 5660	つや有合成樹脂 エマルジョンペイント	—	エコフレッシュ艶有り★	0.10
5 上 塗 り	○	○	○	JIS K 5660	つや有合成樹脂 エマルジョンペイント	—	エコフレッシュ艶有り★	0.10

※()の製品は、JIS表示申請は行っていないが、社内規格にもとづきJIS相当品と判断しているもの。

(注) 1. 下塗りは、塗料を素地によくなじませるように塗る。木口部分は、特に丁寧に塗る。

2. 下塗りに用いる合成樹脂エマルジョンシーラーは、上塗り塗料製造所の指定する水性塗料とする。

3. 中塗り、上塗りには、(エコフレッシュクリーン艶有り★)も使用できる。

4. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。

* 「塗付重量」とは、被塗面単位面積当たりの塗装材料の「塗着重量」、即ち、基材の上に「実際に塗着している塗装材料の重量」のことであり、「塗装材料のロス」を含む被塗面単位面積当たりの「塗装材料の使用重量」である「所要量」とは意味合いが異なります。通常「所要量」>「塗付重量」となりますのでご注意ください。

7.9.4

鉄鋼面つや有
合成樹脂
エマルジョン
ペイント塗り

屋内の鉄鋼面つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗りは、表7.9.3により、種別は特記による。特記がなければ、B種とする。

表7.9.3 鉄鋼面つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り

工 程	種 別			塗 料 そ の 他		S K K 該 当 製 品	* 塗 付 け 量 (kg/m ²)
	A種	B種	C種	規格番号	規 格 名 称		
下 地 調 整	—	—	○	表7.2.2によるRC種		—	—
錆止め塗料塗り	○	○	—	表7.3.3による		—	—
1 中 塗 り (1回目)	○	○	○	JIS K 5660	つや有合成樹脂エマルジョンペイント	水性エコファイン艶有り★	0.10
2 研磨紙ざり	○	—	—	研磨紙P220～240		—	—
3 中 塗 り (2回目)	○	—	—	JIS K 5660	つや有合成樹脂エマルジョンペイント	水性エコファイン艶有り★	0.10
4 上 塗 り	○	○	○	JIS K 5660	つや有合成樹脂エマルジョンペイント	水性エコファイン艶有り★	0.10

(注) 1. 新規に塗る場合は、A種又はB種とする。

2. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。

*「塗付け量」とは、被塗面単位面積当たりの塗装材料の「塗着重量」、即ち、基材の上に「実際に塗着している塗装材料の重量」のことであり、「塗装材料のロス」を含む被塗面単位面積当たりの「塗装材料の使用重量」である「所要量」とは意味合いが異なります。通常「所要量」>「塗付け量」となりますのでご注意ください。

7.9.5

亜鉛めっき鋼面
つや有合成樹脂
エマルジョン
ペイント塗り

屋内の亜鉛めっき鋼面つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗りは、表7.9.4により、種別は特記による。特記がなければ、B種とする。

表7.9.4 亜鉛めっき鋼面つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り

工 程	種 別			塗 料 そ の 他		S K K 該 当 製 品	* 塗 付 け 量 (kg/m ²)
	A 種	B 種	C 種	規 格 番 号	規 格 名 称		
下 地 調 整	—	—	○	表7.2.3によるRC種		—	—
錆止め塗料塗り	○	○	—	表7.3.4による		—	—
1 中 塗 り (1回目)	○	○	○	JIS K 5660	つや有合成樹脂エマルジョンペイント	水性エコファイン艶有り★	0.10
2 研磨紙ざり	○	—	—	研磨紙P220～240		—	—
3 中 塗 り (2回目)	○	—	—	JIS K 5660	つや有合成樹脂エマルジョンペイント	水性エコファイン艶有り★	0.10
4 上 塗 り	○	○	○	JIS K 5660	つや有合成樹脂エマルジョンペイント	水性エコファイン艶有り★	0.10

(注) 1. 新規に塗る場合は、A種又はB種とする。

2. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。

*「塗付け量」とは、被塗面単位面積当たりの塗装材料の「塗着重量」、即ち、基材の上に「実際に塗着している塗装材料の重量」のことであり、「塗装材料のロス」を含む被塗面単位面積当たりの「塗装材料の使用重量」である「所要量」とは意味合いが異なります。通常「所要量」>「塗付け量」となりますのでご注意ください。